

2014

SAPPORO
INTERNATIONAL
ART FESTIVAL
2014 | 連携事業
札幌国際芸術祭2014

青森県立 美術館 コレクション展

アオモリ・アヴァンギャルド 堆積する創造のエネルギー

7/19 - 9/15
(sat) (MON)

縄文文化を源流とする苫小牧と青森は、古くは縄文時代から現在にいたるまで、地域的・文化的交流があり、密接なつながりを有しています。特別史跡「三内丸山遺跡」に隣接する青森県立美術館は、地域ゆかりの作家の作品を中心に収集するほか、縄文土器を常設展示するなど、複合施設である当美術博物館と共通する点があり、地域に根差した同館のあり方は、これからの美術館活動の指標になるものと考えられます。

このたび当館では、そうした際立つ個性を持つことで、開館以来、高い注目を集め続けている青森県立美術館より貴重なコレクションを拝借のうえ、開館1周年記念特別展「青森県立美術館コレクション展 アオモリ・アヴァンギャルド：堆積する創造のエネルギー」を開催します。

プレスリリース

苫小牧市美術博物館

展示内容紹介

神仏像や美人画に独特の様式を打ち立てた棟方志功、1960年代のアングラ文化を牽引した詩人で劇作家の寺山修司、現代社会や既成概念を批判する作品で世界的な評価を得た工藤哲巳、北方にまつわる神話や伝承をテーマに独自の画風を築きあげた豊島弘尚、そして若い世代の圧倒的を集める奈良美智など、本州最北端の地・青森からは、いわゆる「芸術」の枠組みに収まりきれない多彩な才能が生まれ、時代の表現を大きく変えてきました。本展は、そうした芸術表現の新たな領域を切り拓いたアーティストたちの作品を、青森県立美術館のコレクションをとおして紹介するものです。

あわせて、建築やサイン、ユニフォームなど、高い評価を得ている青森県立美術館の魅力にも迫ります。

みどころ

1 ユニークで創造性に満ちあふれた青森のアーティストの作品を紹介

既存の「芸術」の枠組みを打ち破る創造のエネルギーを感じさせる作品 77 点を紹介します。棟方志功、寺山修司、奈良美智、馬場のぼるといった、青森の風土が育んだ一流の作家の作品を、青森県立美術館のコレクションにより一堂に紹介する本展は、世代を超えてアートに親しんでいただける展示内容となります。

2 国内外で注目を集める青森県立美術館の魅力を紹介

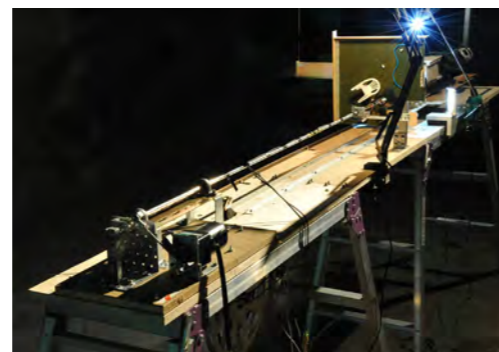
その優れたコレクションのみならず、三内丸山遺跡の発掘現場に着想を得た建築コンセプトをはじめ、V.I.（ヴィジュアル・アイデンティティ）によっても、高い評価を得ている青森県立美術館。建築や活動的にも従来型的美術館から大きく抜け出したその魅力にも焦点を当てる本展では、実際に同館で使われているデザイン性に富んだフォントやマーク、ユニフォームなどを紹介します。

3 映像インスタレーション《Aomori Blue》を特別展示

青森県立美術館とその場所性をテーマとする、映像作家・伊藤隆介の新作インスタレーションを特別に展示します。モチーフとなるイメージの小型模型を作成のうえ小型カメラを仕掛け、リアルタイムでその映像を投影する作風を展開している伊藤隆介。本展では、三内丸山遺跡に隣接する青森県立美術館の建築空間、その上空に広がる青森の青空、そして地中に眠る古代縄文の遺物など、境界を越えたヴィジュアル・イメージをご覧いただけます。

伊藤隆介（いとう・りゅうすけ 1963～）
プロフィール

映像作家。札幌市生まれ。東京造形大学デザイン学科卒業。シカゴ美術館付属大学大学院研究科修士課程修了。映像メディアを通じ人間の記憶の生成や共有をテーマとして扱い、主としてサイズの喪失感を誘発する映像コラージュやインスタレーションを制作している。近年は作品のモチーフとなる場所や建造物を小型模型として作成のうえ、その内外部に可動式の小型カメラを仕掛け、そこに映された映像をリアルタイムで大型スクリーンに投影する映像インスタレーションを多く手がけている。



伊藤隆介 〈The Hole〉2011年

セクション1

拡張する美術館：青森県立美術館の建築とV.I.

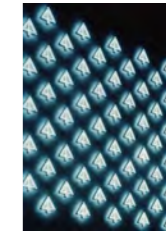
青木淳、菊地敦己



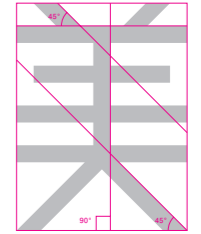
青森県立美術館展示室



スタッフユニフォーム



ネオンサイン



青森フォント基本文字構造

セクション2

“アオモリ”に堆積する前衛精神

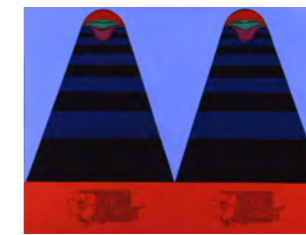
寺山修司、及川正通、花輪和一、横尾忠則、小野忠弘、豊島弘尚、工藤哲巳、斎藤義重、村上善男



「天井機敷定期会員募集」
デザイン・横尾忠則 1967年



書を捨てよ！町に出よう！
デザイン・及川正通 1969年



豊島弘尚
〈獅子舞 (B)〉1968年



斎藤義重
〈あぼんだらめ〉1948年

セクション3

異貌の星たち：内なる創造のエネルギー

阿部合成、工藤甲人、高山良策、奈良美智、馬場のぼる、棟方志功



棟方志功
〈御吉祥大辨財天御妃尊像図〉1966年



奈良美智
〈Pancake Kamikaze〉1966年
©Yoshitomo Nara



阿部合成
〈声なき人々の群れ (A)〉1966年



工藤甲人
〈光昏〉1972年

セクション4

Aomori Blue：縄文／鳥瞰／越境

伊藤隆介、今純三、鈴木理策



伊藤隆介
〈The Hole〉2011年



今純三
〈乗り物いろいろ 青森県画譜第10集〉1934年



今純三
〈子供風俗 (青森市) 青森県画譜第7集〉1934年

関連イベント

オープニングセレモニー

日 時：2014年7月19日（土）9:10-9:30
場 所：苫小牧市美術博物館 正面玄関（雨天時は研修室）
対 象：招待者
定 員：150名

青森県立美術館学芸員による記念講演会

日 時：2014年7月19日（土）13:30-14:30
場 所：苫小牧市美術博物館 研修室
講 師：板倉容子氏（青森県立美術館 学芸主査）
対 象：一般
定 員：80名
参加料：無料
申 込：6月24日 -、美術博物館 Tel 35-2550 ※定員になり次第締切り

ワークショップ「アニメーションをつくろう」

本展に特別出品していただく映像作家伊藤隆介氏を講師に招き、16ミリフィルムに油性ペンで直接絵を描いて、アニメーションを制作します。

日 時：2014年8月9日（土）13:00-16:30
場 所：苫小牧市美術博物館 研修室
講 師：伊藤隆介氏（美術・映像作家／北海道教育大学教授）
対 象：小学生 - 一般（小学3年生以下は保護者同伴）
定 員：25名
参加料：無料（ただし、高校生以上の参加者は、当日有効の観覧券が必要）
申 込：7月8日 -、美術博物館 Tel 35-2550 ※定員になり次第締切り

当館学芸員によるギャラリートour

日 時：2014年8月23日（土）、9月6日（土） 13:30-14:00
場 所：苫小牧市美術博物館 企画展示室
講 師：細矢久人（当館学芸員）
対 象：一般
定 員：30名
参加料：無料（ただし、高校生以上の参加者は、当日有効の観覧券が必要）
申 込：不要（直接会場へお集まりください）

美術講座「ワークショップ：棟方志功に学ぶ木版画制作」

棟方志功に学び、木版画制作に挑戦します。
日 時：2014年9月7日（日）10:00-15:00
場 所：苫小牧市美術博物館 研修室
講 師：上田政臣氏（札幌芸術の森クラフト工房 版画専門員）
対 象：中高生 - 一般 ※小学生の参加については要相談
定 員：20名
参加料：500円（材料費）
持ち物：昼食
申 込：8月12日 -、美術博物館 Tel 35-2550 ※定員になり次第締切り

夏休み子どもウィーク

夏休み期間中、子ども向けプログラムを実施します。
期 間：2014年8月12日（火）-8月17日（日）

① わくわくギャラリートour

時 間：14:00-14:20
場 所：苫小牧市美術博物館 企画展示室
講 師：福田絵梨子（当館学芸員）
対 象：小学2年生 - 一般
定 員：30名
参加料：無料（ただし、高校生以上の参加者は、当日有効の観覧券が必要）
申 込：不要（直接会場へお集まりください）

② オープンアトリエ「へんてこ生物をつくろう！」

本展に出品される見られるユニークな造形作品をヒントに、オリジナルの生き物を制作します。
時 間：10:00-16:00
場 所：苫小牧市美術博物館 2階文献コーナー
対 象：どなたでも
参加料：無料
申 込：不要（直接会場へお集まりください）

中庭展示 Court Installation Vol.03「首藤晃一再生」

青森ゆかりの彫刻家・首藤晃一の機能的な生命体やオブジェなど、異質なイメージによって構成されるインスタレーションを紹介します。
期 間：2014年5月3日（土）-8月17日（日）
休館日：毎週月曜日（月曜祝日の場合、その翌日）
場 所：苫小牧市美術博物館 1階中庭展示スペース
観覧料：開催中の企画展ないし特別展観覧料金（展示替期間中は常設展観覧料金）

首藤晃（しゅどう・あきら 1969～）

プロフィール

彫刻家。北広島市出身。北海道在住。弘前大学卒業後、青森を拠点に制作活動を展開し、鉄や木を主な素材として機能的な生命体やオブジェを制作。2009年には美術館のコレクションと建築空間の新たな魅力を引き出すための継続的プロジェクト「×A（バイ・エー）プロジェクト」（青森県立美術館）にとりあげられるなど、全国各地で個展やグループ展への出品を継続的にこなす。「再生」をテーマとする今回の展示では、中庭空間とその周辺のスペースを活用し、作品と展示空間とが呼応するかのようなインスタレーションに挑み、呪術的ともいえるエネルギーに満ちた空間の創造を果たしている。



連携事業

文化公園アートフェスティバル 2014 -アーティスト招聘プログラム-

苫小牧の文化の拠点・憩いの場である市民文化公園にて開催される芸術祭。アーティストを招聘したプログラムや、市民参加のイベントを多数実施します。5回目を迎える今回は、本展と一部連動する内容とし、“縄文太鼓”の演奏により縄文文化を発信する演奏家・茂呂剛伸をはじめ、青森出身の美術作家・松村泰三、東北出身の美術作家・狩野哲郎、そして北海道を代表する舞踏家・田仲ハル × 齊藤智仁を招聘します。また、7月26日は、同事業のイベント「カルチャーナイト」により午後8時まで開館。松村泰三ワークショップ「光の箱をつくらう！」の成果展示をおこないます。

主催：文化公園アートフェスティバル実行委員会
日時：2014年7月26日（土）10：00-20：00、7月27日（日）10：00-16：00
場所：苫小牧市民文化公園（苫小牧市末広町3丁目）
問合せ先：苫小牧市教育委員会生涯学習課（Tel 0144-32-6752、Fax0144-32-1233）
特設フェイスブックURL：<https://www.facebook.com/CultureParkArtFes.tomakomai>



参考画像：“光の箱” 成果展示
（明治神宮 2012）

Music in Museum by 出光 2014 「時代の鼓動」

出光興産が美術展の開催にあわせて行っているコンサート・シリーズ。今回は本展とコラボレーションし、「時代の鼓動」をテーマにクラシックの名曲や日本の歌謡曲を紹介します。

主催：出光興産株式会社
日時：2014年7月26日（土）開場 15:00 / 開演 16:00
場所：苫小牧市民会館
定員：750組（計1,500名）
出演者：上杉春雄（ピアノ）、
木越バンド / 木越洋（チェロ ソロ）、宮本佳代子・浜島泰子（ヴァイオリン）、
前南有（ヴィオラ）、中川恵美（チェロ）、小笠原いつみ（コントラバス）
申込・問合せ：「Music in Museum by 出光」事務局（Tel 0144-56-0716）
※往復はがきによる申込が必要です（7月11日の消印有効）。
詳細は「Music in Museum by 出光」事務局（Tel 0144-56-0716）にお問い合わせください。
URL：http://www.idemitsu.co.jp/music_in_museum/topics/2014/140606.html

札幌国際芸術祭 2014

世界的に著名なアーティストである坂本龍一氏をゲストディレクターに迎えて開催する、札幌初の国際的なアートフェスティバル。本展出品作家の工藤哲巳および伊藤隆介もとりあげられています。

主催：創造都市さっぽろ・国際芸術祭実行委員会
会期：2014年7月19日（土）- 9月28日（日）
URL：<http://www.sapporo-internationalartfestival.jp/>



参考作品：〈自然の設計 / Naturplan〉2012
©Tetsuro Kano Courtesy of the artist and YUKA TSURUNO GALLERY
photo: Kenji Morita
「狩野哲郎インスタレーション」
会期：2014年7月10日（火）- 9月7日（日）
場所：苫小牧市サンガーデン
（苫小牧市末広町3丁目1-15 市民文化公園内）



苫小牧市美術博物館 1周年記念特別展

青森県立美術館コレクション展

アオモリ・アヴァンギャルド：堆積する創造のエネルギー

主催 苫小牧市美術博物館
特別協力 青森県立美術館
特別出品 伊藤隆介
協力 苫小牧市美術館友の会
後援 一般社団法人 苫小牧観光協会、北海道新聞 苫小牧支社、株式会社 苫小牧民報社
会期 2014年7月19日（土）～9月15日（月・祝）
休館日 毎週月曜日（ただし、7/21 及び 9/15 は開館）7月22日（火）
開館時間 9：30～17：00
7月26日は20：00まで / 最終入場は閉館の30分前まで

観覧料

一般：600（500）円、高大生：400（300）円、小中学生以下：無料

※（ ）内の料金は10名以上の団体及び前売券の料金です。※観覧料の免除規定についてはお問い合わせください。
※特別展観覧料で併せて常設展もご覧いただけます。※年間観覧券では、ご入場いただけません。

前売券販売所

苫小牧市美術博物館（苫小牧市末広町3丁目9-7 市民文化公園内）

苫小牧市教育委員会 生涯学習課（苫小牧市旭町4丁目4-9 苫小牧市第2庁舎内）

苫小牧市のぞみ出張所（苫小牧市のぞみ町1丁目2-5）

苫小牧市勇払出張所（苫小牧市字勇払33番地）

苫小牧市文化交流センター（苫小牧市本町1丁目6-1）

苫小牧市豊川コミュニティセンター（苫小牧市豊川町3丁目4-21）

苫小牧市沼ノ端コミュニティセンター（苫小牧市沼ノ端中央4丁目10-16）

苫小牧市住吉コミュニティセンター（苫小牧市住吉町1丁目3-20）

アクセス

公共交通：JR 苫小牧駅前バスターミナルより

市内路線バス「13番」「14番」「21番」「24番」「札幌」「新千歳空港」に乗り、

「文化公園」で下車（所要時間約5分、料金210円）徒歩約5分

自家用車：国道276号線と国道36号線の交差点（苫小牧信用金庫中野支店かど）

を港方向へ。交差点の次の信号を右折。 ※市民文化公園内に無料駐車場があります。

苫小牧市美術博物館

苫小牧市末広町3丁目9番7号（市民文化公園内）

Tel 0144-35-2550 FAX0144-34-0408

<http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/hakubutsukan/>